

人生百年時代

地域資源で 美容と健康長寿

伊吹山麓に位置する揖斐川町春日地区では、今、映画で話題の「戦国武将・織田信長」がポルトガル宣教師に進言し薬草園を作らせたそうです。そのためこの地域にはヨモギやトウキ、ウツボグサなど生薬の基原植物に加え、イブキノエンドウやキバナノレンリソウをはじめとしたヨーロッパに原生する植物が数多く自生しています。春日地域ではこうした植物を古くから民間薬や食用、入浴剤などに利活用し、健康維持・増進に役立てる地域文化を育てて来ました。今回は、飯沼教授、伊藤教授から身近な野草・薬草の基礎的な知識はもちろん、育て方や暮らしへの取り入れ方など、薬草の可能性や魅力を大いに語っていただきます。



飯沼 宗和

岐阜薬科大学
名誉教授
岐阜医療科学大学
客員教授



伊藤 哲朗

岐阜医療科学大学
教授
博士(薬学)

2月

26日

会場

揖斐川町地域交流センター

「はなもも」多目的室 1

岐阜県揖斐郡揖斐川町上南方 27 番地 7

定員

先着 80 名 ※要予約

料金

無料

※定員になり次第締め切ります

スケジュール

13:00 開場

13:30 講演

・NPO 法人山菜の里いびの活動報告

・「ファイトケミカルと私たちの健康」 飯沼先生

・「漢方薬のもと「生薬」とは」 伊藤先生

16:00 終演予定

※コロナの状況により、人数の制限や中止になる場合もあります。予めご了承ください。

主催

NPO 法人 山菜の里いび

お申込・問い合わせ先

TEL : 090-3253-9625 (小寺) FAX : 0585-22-4483

メール : info@npo-ibi.jp

※お申込みの際は、タイトルに【2/26 講演会】、お名前、住所、連絡先、参加人数をお知らせください。

この事業は、清流の国ぎふ森林・環境基金事業(生態系保全支援事業)の助成を受けて実施しています。